

## 第2回 千葉県支部役員会 議事録

日 時：平成 27 年 5 月 16 日（土）13：30～15：00

場 所：きぼーる 千葉県ビジネス支援センター15階 多目的会議室

### 1. 幹事出席状況確認（□出席、△欠席・委任状提出、■欠席）

□松井 隆支部長、■稲葉信克、△今住則之、□河北慶介、△川畑真一、□國廣隆紀、  
△久保康弘、□桑島英明、□古西義正、△匂坂和夫、△志澤達司、△進藤秀明、□滝沢利治、  
△長見 茂、□花岡善郎、■尾頭 誠、□保坂俊雄、■松本喜義、□水野正勝、△山下六男、  
□山本陽一、△和田保久（50音順）

オブザーバー □江藤政継、□井出光夫

以上、委任状提出者も含め計 19 名（出席 10 名、委任状提出 9 名）の幹事、及びオブザーバー 2 名が出席して支部役員会が行われた。

### 2. 議事概要

#### ・支部長挨拶

平成 27 年度の千葉県支部新役員選出については、24 名が立候補し、幹事選出選挙において全員信任され、委嘱状が送付された。任期は、平成 27 年 6 月 16 日開催の定期総会后 2 年間となる。

本日は、年次大会スケジュールに則り、年次大会関連等の審議をしていただく。

#### [審議事項]

##### (1) 役員会議事録の作成について

本日の議事録作成書記は河北幹事、議事録署名人は國廣幹事及び桑島幹事が承認された。

##### (2) 平成 27 年度第 1 回役員会議事録の確認（資料 2-1）

① 7 月 4 日（土）の役員会については、千葉工大技術士会 10 周年大会（県支部は協賛）と重なるため、6 月 6 日予定の第 3 回役員会までに日程調整をする。

② 会計山本幹事から、平成 26 年度の決算報告（速報版）の中で、約 4 万円の赤字が、本日（5/16）開催の役員会会場費（約 2 万円）の支払いを 27 年度の前払いとするため、約 2 万円の赤字に減額となるとの報告があった。

その他特に意見がなく承認された。

##### (3) 本部資料・県支部幹事の信任投票結果について（資料 2-2）

千葉県支部は投票案内数 792 人に対し有効投票数 397 人で、投票率は 50.1%であった。

##### (4) 年次大会関連

① 7 月 20 日（月）開催予定の平成 27 年度年次大会報告書資料—平成 26 年度千葉県支部活動報告と 27 年度千葉県支部活動報告—については、今月末までに山本幹事に各委員会及び活動チームの報告書（案）をメール提出すること。

- ② 特別講演は、日本大学生産工学部の景山一郎教授による「次世代自動車とそれを取り巻く技術(仮題)」を予定しており、準備を進める。

【委員会・チーム活動報告】

(1) 総務委員会

5月12日に年次大会開催に関して話し合った。

(2) 企画委員会(資料2-3)

① 平成27年度CPD実績と予定

- ・第24回CPD講演会・合格者祝賀会(本日5/16予定)

テーマ:「機械式立体駐車場 事故調査—消費者安全調査委員会報告—」森山 哲氏  
(技術士 電気電子・総合技術監理部門) 消費者安全調査委員会 専門委員  
結果は参加者44名(うち、二次試験合格者6名、一次試験合格者4名)であった。

- ・第25回平成27年度年次大会 CPD 記念講演会(7/20 予定)

特別講演(上記)は、テーマ「次世代自動車とそれを取り巻く技術(仮題)」 日本大学生産工学部の景山一郎教授を予定している。

- ・第26回 CPD見学会(8/21 予定)

見学場所:東葛地区(キッコーマン株式会社(野田醤油)を計画中)

- ② 平成26年度行動計画・進捗管理実績結果及び平成27年度行動計画・進捗管理の報告

(3) 広報委員会(資2-4)

- ① 産学官連携チーム及び企画委員会からの同報メール発信の内容紹介

- ② Web更新の報告

- ③ Web会報状況報告 12月に発行した会報について、評価の追跡調査を行う必要があるとの意見があった。

- ④ 本部部会等を通じて、新合格者に、本日(5/16)開催予定の祝賀会への参加を呼び掛けるとともに、日本技術士会千葉県支部への入会の案内を行った。

- ⑤ 平成26年度行動計画・進捗管理実績結果及び平成27年度行動計画・進捗管理の報告

- ⑥ Web会報もよいが、紙ベースの会報も関係先にPRするために有効であり、今後検討したらとの意見があった。

(4) 活動推進委員会

1) 企業支援チーム

- ①5月13日の「コラボ産学官千葉支部(事務局 千葉信用金庫)」第8回通常総会に参加した。500社以上の中小企業が参加する同支部との交流は、介護の避難体制・リスク管理、防災など、技術士に係る可能性もあり人脈をつなげることが大切である。

- ②また、特別講演として、千葉工業大学の小宮一仁学長による「千葉工業大学の産学官連携」があり、大学との交流連携を強めていく必要がある。

2) 産学官連携チーム

・県支部が7月4日の千葉工大技術士会10周年大会の協賛をしていることを報告した。

### 3) 防災支援チーム(資料2-5)

①防災支援チーム委員会委員が12名に増えチーム力が強化してきた。

②船橋市開催(H27.1.31)の「ようこそ市民活動ふれあい広場」に出展(パネル展示、プレゼンテーション)を行った。

特に、このような活動を通じて技術士会の知名度向上を図ることが肝要であると感じられた。

③3月28日にCPD講演として「防災支援に関する講演」を行った。

④千葉市との防災協定締結の準備を継続して行う。

⑤9月1日防災の日にちなんで防災講演会を松戸市で行う準備を進める。

⑥平成26年度行動計画・進捗管理実績結果及び平成27年度行動計画・進捗管理の報告

⑦県内の多くの自治体が協働事業提案制度を展開しているが、すでに防災についての取り組みの提案も採択されており。県支部でも応募の検討したら良いとの意見があった。

### 4) 科学・技術・理科教育支援チーム

特になし。

### 5) 技術相談チーム(資料2-6)

①千葉市産業振興財団と東葛テクノプラザから技術相談の継続の依頼文書が来た。

今後も関係会社(87社)に定期的な開催案内をルーチン化するなどの仕組みづくりを進める。

②技術相談は事務所当番を除いて年間13回あったが、過去数年の相談内容、効果を把握、分析して今後のチーム活動の方向付けを行ってはどうかとの意見があった。

また、成功企業には協賛団体に入ってもらい努力や介護の避難体制・リスク管理、防災など技術士に係る可能性があり、これらの企業との人脈をつなげることが大切であるとの意見があった。

③県産業振興センターには今後も技術士会から積極的にアピールしていく。

④平成26年度行動計画・進捗管理実績結果及び平成27年度行動計画・進捗管理の報告

## 3. その他

次回 第3回役員会：平成27年6月6日(土) 15:30~17:30 (きぼーる 会議室)

### [配付資料]

(資料2-1) 平成27年度 第1回千葉県支部役員会議事録

(資料2-2) 本部資料・県支部幹事の信任投票結果について

(資料2-3) 企画委員会報告

(資料2-4) 広報委員会報告

(資料2-5) 防災支援チーム報告

(資料2-6) 企業相談チーム報告

議事録作成者

河北 慶介

議事録署名人（署名捺印）

松井 隆

國廣 隆紀

桑島 英明

以上